

---

# 「セーラー服とビニール傘」

三毛猫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「セーラー服とビニール傘」

### 【Nコード】

N0880BA

### 【作者名】

三毛猫

### 【あらすじ】

駅の改札を抜けようとしたとたん、「全員その場を動かくなっ！」と誰かが叫んだ。

【女子高生】 【コンタクトレンズ】 【駅】 のお題で書かれた掌編です。

以前texproにて公開していました。現在pixivにても「三毛猫の三題話」の一遍として公開中です。

駅の改札口を通過して、外に出ようとしたとき、突然、誰かが叫んだ。

「全員その場を動かなくなっ！！」

思わず動きが止まる。若い女の声だった。  
なんだ？

足を止めたまま注意深く周りを見回すと、傘をまるで銃のように構えた女子高生らしき制服の少女が目にとまった。周囲が足を止めている中、その少女と、その足元でしゃがみこんでいる同じ制服の少女だけがなにやらごそごそと動いていた。

今のは、あの女子高生の仕業か？

「あ、あった。コンタクトレンズ、みつかったよ」

しゃがみこんでいた少女が立ち上がって、傘をかまえた少女に何かを渡した。

「ご協力感謝するっ！！」

少女はかまえていた傘を下ろすと、しゃがんでいた少女の手を引いて、颯爽とその場を立ち去った。

なんか、かつこいーと思った。

(後書き)

本文中に名前はでてきませんが、夏美さんと綾乃さん。傘を構えてる方が夏美さんです。姉弟話より前で、夏美さんと綾乃さんが高校一年のときのお話。

関連として「姉弟間紛争」「備えあれば憂いなし?」「肉食系な彼女」もどうぞ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0880ba/>

---

「セーラー服とビニール傘」

2012年1月2日00時48分発行